

- ・この書面の写しは相手にも交付します。非開示を希望する情報は、記載を適宜省略してください。
- ・欄内に書き足りないときには、適宜、別紙を付けて下さい。
- ・状況が分からない項目については、記入の必要はありません。
- ・書面の提出方法は、裁判所の指示に従って下さい。

令和 年(家)第 号

面会交流に関する陳述書

令和 年 月 日

氏 名 印

1 私の状況

(1) 現在の職業（複数の仕事をしている場合は備考欄に記載）

業 種	
勤務時間	午前・午後 時 分 ～ 午前・午後 時 分
備 考	(残業、公休日、平均勤務日数等の実情)

(2) 同居者

続柄	氏 名	年齢	学籍・職業	健康状態（持病等）

(3) 健康状態・日常生活

健康状態 (既往歴・通院の有無等)	<input type="checkbox"/> 健康 <input type="checkbox"/>
日常生活のスケジュール (起床、出勤、帰宅時刻、子と過ごす時間等を記載)	

2 子の状況について（子が複数いる場合は、コピーするなどして子ごとに記載してください。）

【子の名前： 】

(1) 心身の状況

体格 年 月 日現在	身長 cm、 体重 kg
健康状態 （既往症、持病、通院の有無等を具体的に記載）	<input type="checkbox"/> 健康 <input type="checkbox"/> 以下の持病あり

(2) 同居中の父母の関わりや育児における役割分担

(3) 性格・行動傾向、現在特に興味を持っていること等

(4) 日常生活（起床、食事、登下校、帰宅後の過ごし方、入浴、就寝の時刻等のほか、習い事を行っている場合は曜日や時間帯について具体的に記載）

時刻	平 日	時刻	休 日
:	起床	:	起床
	就寝		就寝

3 子と離れて暮らしている親と子の面会交流について

(1) 現状

面会交流の有無	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
有る場合の具体的方法	
無い場合の事情等	

(2) 面会交流時の様子（実施前後や帰宅後の様子を含めた子の表情・言動等を具体的に記入）

--

(3) 父母の紛争に対する認識の程度等（親等からの説明の有無・その内容、子の反応等）

--

(4) 今後の面会交流についての方針等（面会交流について、子や他方の親に配慮できること等）

--